

会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度第5回川島町子ども・子育て会議	
開 催 日 時	令和2年3月9日(月)午後1時30分～午後4時10分	
開 催 場 所	役場庁舎2階 大会議室	
議 題	(1) 川島町子ども・子育て支援事業計画「かわじま子育て応援プラン」の進捗管理等について ①「教育・保育施設の充実」と「地域子ども・子育て支援事業の推進」の進捗管理 ②個別施策の進捗管理 (2) その他	
公開・非公開の別	公開(傍聴人0名)	
出席者	委 員 (敬称略)	中谷 茂一、高倉 富美子、遠山 昌代、杉浦 浩美、笛木 哲、池田 孝司、石川 まり子、廣江 喜美江、丸山 律子、高柳 香菜
	その他関係者 (敬称略)	地域計画株式会社 福田 圭一 (川島町子ども・子育て支援事業計画策定業務委託業者)
	事務局職員	子育て支援課 関 吉治、小林 覚、牛村 克彦、小島 秀夫
配 布 資 料	【配布資料】 第5回 川島町子ども・子育て会議スライド資料 かわじま子育て応援プラン事業実施調書 第2期かわじま子育て応援プランイラスト案 (参考) かわみんハウス事業報告資料	
審議会等の内容・概要		
1 開会 小林 2 あいさつ 中谷会長 3 議題 (1) 川島町子ども・子育て支援事業計画「かわじま子育て応援プラン」の進捗管理について ①「教育・保育施設の充実」と「地域子ども・子育て支援事業の推進」の進捗管理 ・子ども・子育て支援事業計画 第5章子ども・子育て支援法に係る量の見込みと提供体制、確保の方策「第2節計画の推進方策」(1)「教育・保育施設の充実」と(2)「地域子ども・子育て支援事業の推進」の量の見込みと確保方策についての今年度の状況について、パワーポイントで説明しました。 ②個別施策の進捗管理 ・子ども・子育て支援事業計画 第6章個別施策の展開「基本目標1 地域における子育て支援」「基本目標2 保護者並びに乳幼児などの心身の健康の確保及び推進」「基本目標3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備」「基本目標4 子どもなどの安全の確保及び生活環境の整備」の実施施策について、今年度が計画期間の最終年度となることから、所管課による総合評価及び評価理由と第2期子ども・子育て支援事業計画(R2～R6)に向けての改善点や事業例を説明しました。		

(2) その他

- ・第2期川島町子ども・子育て支援事業計画表紙のイラストを、No.1からNo.4の中から選定していただき、No.1に決定しました。
- ・本日の会議及び会議録は公開かつ会議録は要点筆記である旨を説明しました。
- ・会議録の署名委員は3号委員の杉浦委員と同じく3号委員の笛木委員に依頼しました。

4 閉会 小林

ご意見まとめ

(1) 川島町子ども・子育て支援事業計画「かわじま子育て応援プラン」の進捗管理等について

①「教育・保育施設の充実」と「地域子ども・子育て支援事業の推進」の進捗管理

【会長】説明していただいた、ほとんどの事業の利用実績が確保方策内に収まっています。

3ページの②地域子育て支援拠点事業の、かわみんハウス利用数ですがR1年度の確保方策は5,000人で実績見込みは22,406人です。確保方策に対しての実績見込みが大幅にキャパオーバーしていると考えられますが、確保方策の5,000人の根拠を伺います。

また、第2期川島町子ども・子育て支援事業計画では、確保方策を10,000人見込んでいますが、併せて算出根拠を伺います。

【事務局】確保方策の根拠については、確認させていただき回答させていただきます。

②個別施策の進捗管理

「基本目標1 地域における子育ての支援」

1ページ

【委員】(1) 地域における子育て支援サービスの充実『家庭的保育事業』について、川島町には今まで家庭保育室はありましたか。

【事務局】過去にも家庭保育室はありません。

【委員】(3) 子育て支援のネットワークづくり『子育て支援サービスのネットワークの形成』について、サークル作りの助言・指導とありますが、サークルを作りたい方はいますか。

【事務局】機能しているサークルは1つです。サークルを作りたい方のニーズは把握していませんので、かわみんハウスに確認させていただきます。

【委員】助言・指導ではなく、サークルを増やす周知方法を検討してください。

【会長】家庭保育室については、確保方策と利用実績を見ると足りていると思いますが、家庭保育室を開きたい方がいれば援助できる体制を整えてください。小規模で預かっていただいた方が向いている幼児もいると思うので、多様な保育サービスの観点から開所できる方を発掘できるよう検討してください。

2ページ

【会長】評価基準については、自己評価を実施しているとのことだが、評価基準の判断が各課で違うため、共通認識を図った方がよいのでは。

【事務局】評価については、評価基準が具体的でないため、各課でも評価をつけることに苦慮していたと思います。そのため、各課共通の判断基準を検討し、第2期計画についての判断基準の見直しを実施します。

3 ページ

【委員】（6）児童虐待防止対策の充実『発生予防、早期発見、早期対応』について、かわみんハウス相談窓口とは特別に相談窓口を設けているのですか。

【事務局】特別に設置しているのではなく、事務室内の相談室で職員が対応しています。

【委員】相談をいつでも受け付けますということが分かるような周知をした方がいいと思います。

【会長】いつでも相談に乗れる体制があることを周知できるように、窓口や廊下等に表示をお願いします。

【事務局】子育てに悩む保護者が孤立しないように支援するとありますので、子育て相談窓口として分かるようにかわみんハウス内に表示するとともに、周知方法について検討します。

【委員】（8）障がい児施策の充実『乳幼児健康診査の推進・障がい児施策の連携』の発達支援相談、発達支援教室の実施状況について伺います。

【委員】発達支援相談、発達支援教室それぞれ月1回かわみんハウスで実施しています。

「基本目標2 保護者並びに乳幼児などの心身の健康の確保及び推進」

4 ページ

【会長】（2）「食育」の推進『「食育」の推進』について、米粉料理教室が盛況だったみたいですが、注目された時期だったのですか。広報等の周知を工夫してたくさん集まったのですか。

【事務局】米粉料理については毎年人気があり、申込者が多数でした。

5 ページ

【委員】（3）思春期保健対策の充実『思春期のこころの変化に関する正しい知識の普及』について思春期についての対象は中学生のみですか。

【事務局】小中学生が対象です。要保護児童対策地域協議会の中に小中学校の教諭が参加し情報交換の場を設けています。定期的な情報交換の場につきましては、教育総務課とも連携を図って対応していきたいと思います。

【委員】『喫煙や薬物に関する教育』について、薬物乱用防止教室は中学校のみで小学校は実施していないのですか。

【委員】小学校は子どもと保護者を対象として実施しています。

【会長】子どもの年齢に合った薬物乱用防止教室を実施していただきたいと思います。また、事業実施調書内にも小学校で実施したことの明記をお願いします。

「基本目標3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備」

6 ページ

【委員】（1）次代の親の育成『次代の親の育成』についてのかわみんハウス事業で「パパと遊ぼう」を実施しましたが、「ママと遊ぼう」も実施した方がよいのではと思います。

【事務局】「ママと遊ぼう」の事業がない経緯について、かわみんハウス職員に確認し、来年度からのかわみんハウス事業に反映できるように検討します。

【委員】小学校の統廃合で、生徒の人数が増え学校に活気がでてきたので良かったと思います。

【委員】（2）子どもの生きる力の育成にむけた学校の教育環境などの整備『確かな学力の向上』について英検は、6年生で5級を受けられるようになったのですが、中学生は何級から受けられるのですか。

【委員】中学生は5級から受けられます。中学校卒業で3級程度の目安です。

【委員】『健やかな体の育成』について、来年度から総合型地域スポーツクラブとして実施するとありますが、中学校の部活動も対象ですか。

【事務局】担当課に確認させていただき回答いたします。

7ページ

【委員】(4) 子どもを取り巻く有害環境対策の推進『子どもを取り巻く有害環境対策の推進』について学校応援は小中学校に組織されていますか。

【委員】それぞれの学校で組織の作り方が異なりますが、PTAやそれ以外の団体や地域の方を含めた組織を学校応援団としています。

「基本目標4 子どもなどの安全の確保及び生活環境の整備」

8ページ

【委員】中学校の自転車ヘルメットについては、町から配付しているのですか。

【委員】ヘルメットについては町から配付しています。

【委員】近隣の市町村に比べ、公共施設のトイレは整備がよくできていると感じています。

【会長】子育て世帯の方は、乳幼児と一緒にトイレを使用しなくてはいけないため、トイレの整備はよくできているとの意見をいただきましたが、今後もさらなる充実をお願いします。

(2) その他

【会長】かわみんハウスの事業報告資料を提出していただいているが、今後の会議で報告していただきたい。

また、町内のかわみんハウス利用者が平成30年度は、9,311人で、令和元年度6,955人だが利用者が減っているのはどういう背景なのか。確認していただき報告をお願いします。

署名	笛木 哲 
	杉浦 浩美 